

まつしん

MatsuShin  
Business  
Report

No. 142

# 景況 レポート

## CONTENTS

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

業種別の業況

⑦ ⑧

経済指標

⑨ ⑩

特別調査

「新型コロナ感染拡大長期化の影響と  
新常態(ニューノーマル)への対応について」



ナイスコミュニケーション

二本松信用金庫

# 調 査 要 綱

1. 調 査 時 期 2021年 3月
2. 調 査 対 象 期 間 2021年 1～ 3月期（実績）  
2021年 4～ 6月期（予想）
3. 調 査 方 法 当金庫職員による聴き取りおよび留め置き調査
4. 調 査 対 象 当金庫取引先事業所
5. 調査対象企業数・有効回答数等の内容

区 分	調査対象企業数	有 効 回 答 数	有効回答率(%)
製 造 業	52	52	100.0%
小 売 業	52	52	100.0%
サ ー ビ ス 業	44	44	100.0%
建 設 業	42	42	100.0%
合 計（総 合）	190	190	100.0%
















## 6. 分析の方法

この調査は、各質問項目に企業の総回答数に対する「良い（増加等）」および「やや良い（やや増加等）」と回答した企業の割合と、「やや悪い（やや減少等）」および「悪い（減少等）」と回答した企業の割合との差D Iを中心に分析を行っています。

※ D I（業況判断）＝「良い・やや良い」－「悪い・やや悪い」企業数構成比、％傾向値は4期間2段階の移動平均法で算出した数値です。

＝（4期前～前期までの合計＋3期前～今期までの合計）÷ 8

# 概 況(総合)

区 分	2020年 10月～12月	2021年 1月～3月	2021年 4月～6月予想	概 要(総合)
総 合				2021年1～3月期（今期）の業況判断D Iは▲41.1と、前期より5.8ポイントの悪化となりました。 主要指標D Iは、売上額では▲42.1（前期比26.3ポイント悪化）、収益では▲48.4（同23.7ポイント悪化）と大幅に悪化となり、資金繰りでも▲18.9（26ポイント悪化）と3指標のいずれも悪化となっています。
製 造 業				設備投資実施企業割合は27.9%となり、前期比7.4ポイント上昇しました。
小 売 業				業種別の業況判断D Iは、製造業で▲15.4（前期比9.6ポイント改善）と改善していますが、建設業で▲2.4（同21.4ポイント悪化）、サービス業でも▲59.1（同4.6ポイント悪化）と悪化に転じ、また小売業では▲82.7（9.6ポイント悪化）と過去最悪水準にまで悪化しています。
サービス業				来期の予想業況判断D Iは、5.2ポイント悪化の▲46.3と、新型コロナウイルスの感染拡大長期化による影響が懸念される内容となっております。
建 設 業				業種別の予想業況判断D Iでは、製造業が▲28.8、小売業が▲80.8、サービス業が▲61.4、建設業が▲9.5と低い水準を予想しています。

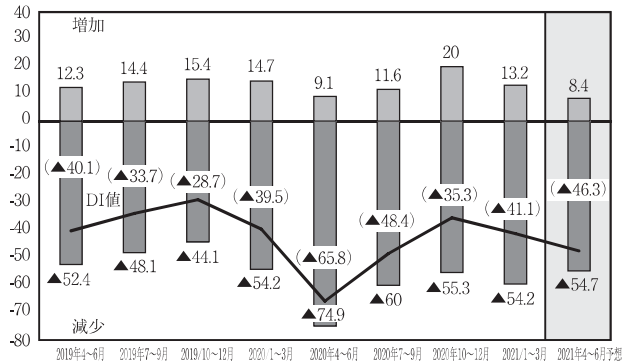
（このお天気マークは、景気指標を総合判断したものです。）

指数 31以上 30.9～21 20.9～10 9.9～-9.9 -10～-20.9 -21～-30.9 -31以下  
 好調 ←        → 低調

●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

	2019/4～6月	2019/7～9月	2019/10～12月	2020/1～3月	2020/4～6月	2020/7～9月	2020/10～12月	2021/1～3月	2021/4～6月予想
業況判断	▲ 40.1	▲ 33.7	▲ 28.7	▲ 39.5	▲ 65.8	▲ 48.4	▲ 35.3	(▲47.4) ▲ 41.1	▲ 46.3

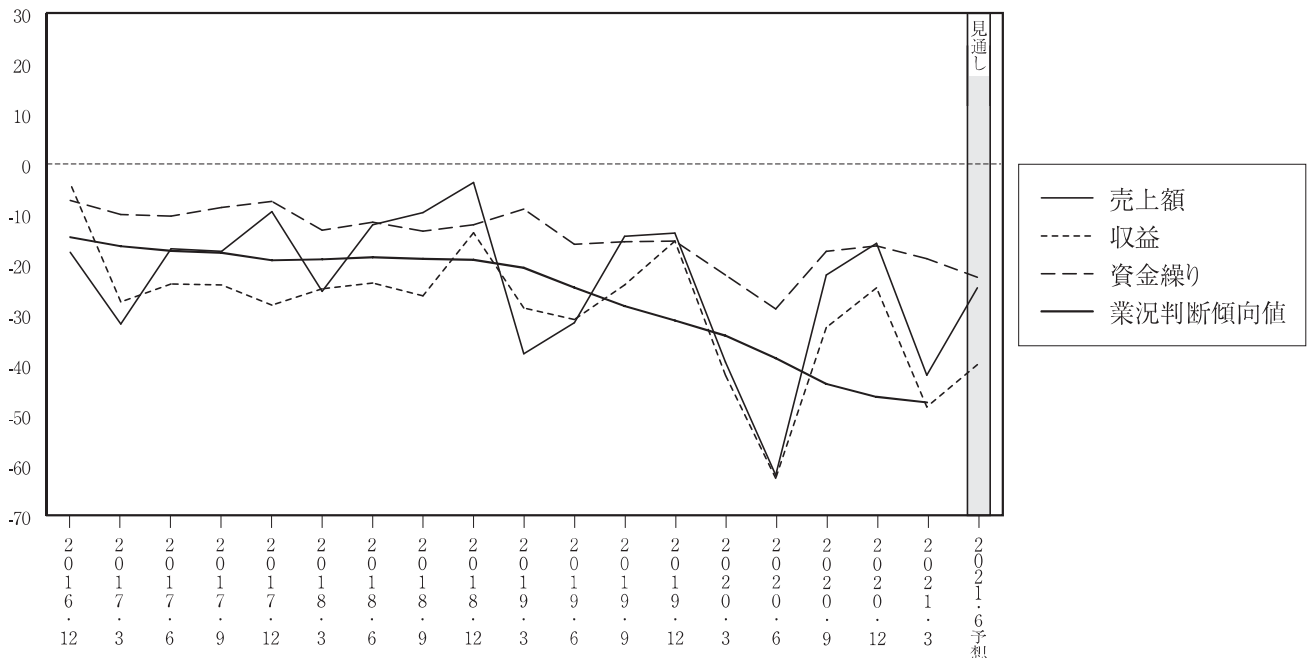
●業況判断



●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

	2020/1～3月	2020/4～6月	2020/7～9月	2020/10～12月	2021/1～3月	2021/4～6月予想
売上額	▲ 39.5	▲ 62.0	▲ 22.1	▲ 15.8	(▲ 36.3) ▲ 42.1	▲ 24.7
収益	▲ 42.1	▲ 62.6	▲ 32.6	▲ 24.7	(▲ 38.4) ▲ 48.4	▲ 40.0
資金繰り	▲ 22.1	▲ 28.9	▲ 17.4	▲ 16.3	(▲ 19.5) ▲ 18.9	▲ 22.6
業況判断傾向値	▲ 34.2	▲ 38.7	▲ 43.8	▲ 46.4	▲ 47.5	

●指標の推移状況(DI値)



●経営上の問題点

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月～12月	2021年 1月～3月
1	売上の停滞・減少 57.4	売上の停滞・減少 57.4
2	利幅の縮小 26.8	人手不足 23.2
3	人手不足 25.3	利幅の縮小 22.6
4	大企業との競争の激化 16.8	大企業との競争の激化 13.7
5	その他 13.7	人件費の増加 11.6

・企業数割合(上位5項目)

●当面の重点経営施策

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月～12月	2021年 1月～3月
1	経費を節減 51.6	経費を節減 48.9
2	人材の確保 28.9	人材の確保 27.4
3	販路の拡大 25.3	販路の拡大 25.3
4	技術力を強化 15.8	技術力を強化 16.3
5	情報力を強化 12.6	品揃えの改善 10.0
	教育訓練を強化	宣伝・広告の強化

・企業数割合(上位5項目)

# 製 造 業

## ●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
業況判断	▲ 40.4	▲ 69.2	▲ 53.8	▲ 25.0	(▲ 15.4)	▲ 28.8

## ●設備投資 DI(「過剰」-「不足」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
設備の水準	▲ 11.5	0.0	▲ 3.8	▲ 11.5	(▲ 11.5)	▲ 11.5
設備投資した企業割合				設備投資予定のある企業割合		
34.6%				28.8%		

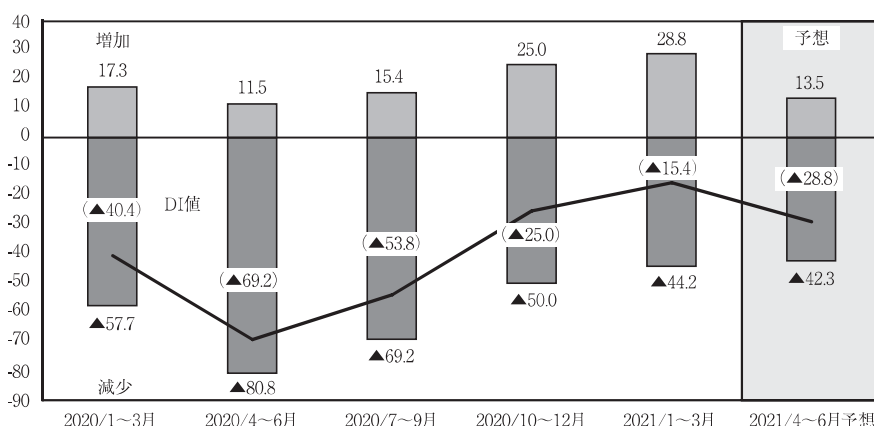
## ●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

〔前期と比べて〕

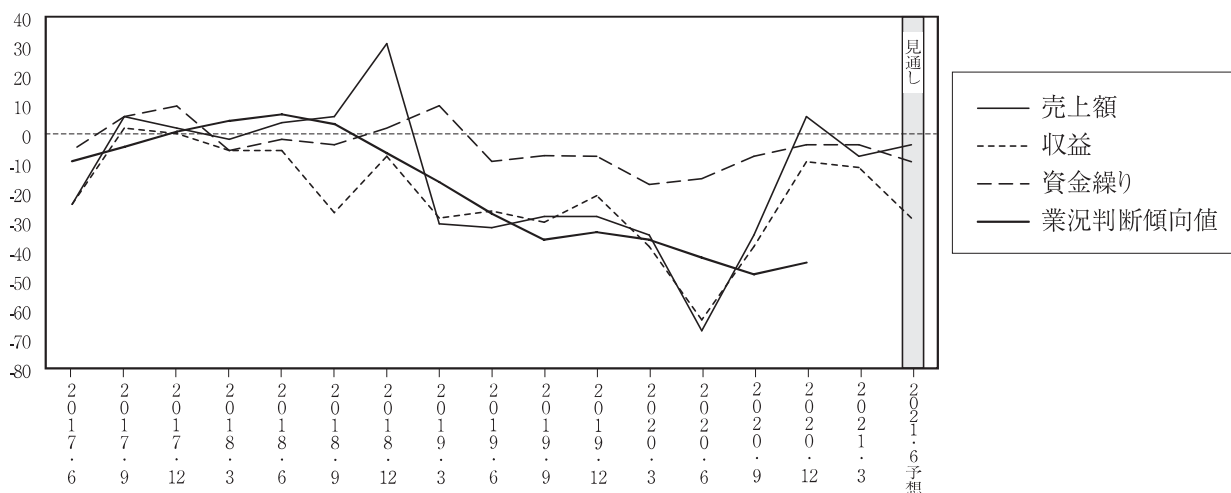
カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
売上額	▲ 34.6	▲ 67.3	▲ 34.6	5.8	(▲ 15.4)	▲ 3.8
収 益	▲ 38.5	▲ 63.5	▲ 38.5	▲ 9.6	(▲ 17.3)	▲ 28.8
資金繰り	▲ 17.3	▲ 15.4	▲ 7.7	▲ 3.8	(▲ 5.8)	▲ 9.6

## ●業況判断



## ●指標の推移状況(DI値)



今期の業況判断DIは▲15.4となり、前期から9.6ポイントの改善となりました。

主要指標DIは、売上額は▲7.7（前期比13.5ポイント悪化）、収益は▲11.5（同1.9ポイント悪化）と悪化に転じており、資金繰りは前期と同じ▲3.8となっています。また、今期設備投資をした企業は34.6%と前期比17.3ポイント上昇しています。

来期の予想DIは売上は▲3.8と3.9ポイントの改善を予想していますが、収益では▲28.8と17.3ポイントの大幅悪化、資金繰りも▲9.6と5.8ポイントの悪化を予想しており、業況判断予想DIは▲13.4ポイントの悪化の▲28.8と、再び悪化する予想となっています。

## ●経営上の問題点

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月~12月	2021年 1月~3月
1	人手不足 61.5	売上げの停滞・減少 53.8
2	利幅の縮小 26.9	工場・機械の狭小 老朽化 36.5
3	工場・機械の狭小 老朽化 19.2	利幅の縮小 19.2

## ●当面の重点経営施策

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月~12月	2021年 1月~3月
1	販路の拡大 53.8	販路の拡大 50.0
2	経費削減 40.4	経費削減 44.2
3	情報力の強化 26.9	人材の確保 28.8

# 小 売 業

## ●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
業況判断	▲ 67.3	▲ 74.5	▲ 67.3	▲ 73.1	(▲ 80.8)	▲ 80.8

## ●設備投資 DI(「過剰」-「不足」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
設備の水準	▲ 17.3	▲ 25.5	▲ 25.0	▲ 17.3	(▲ 17.3)	▲ 17.3
設備投資した企業割合				設備投資予定のある企業割合		
15.4%				7.7%		

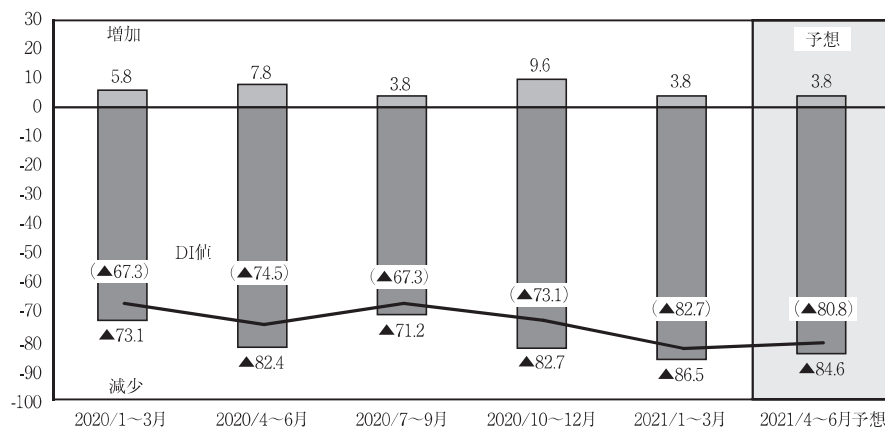
## ●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

〔前期と比べて〕

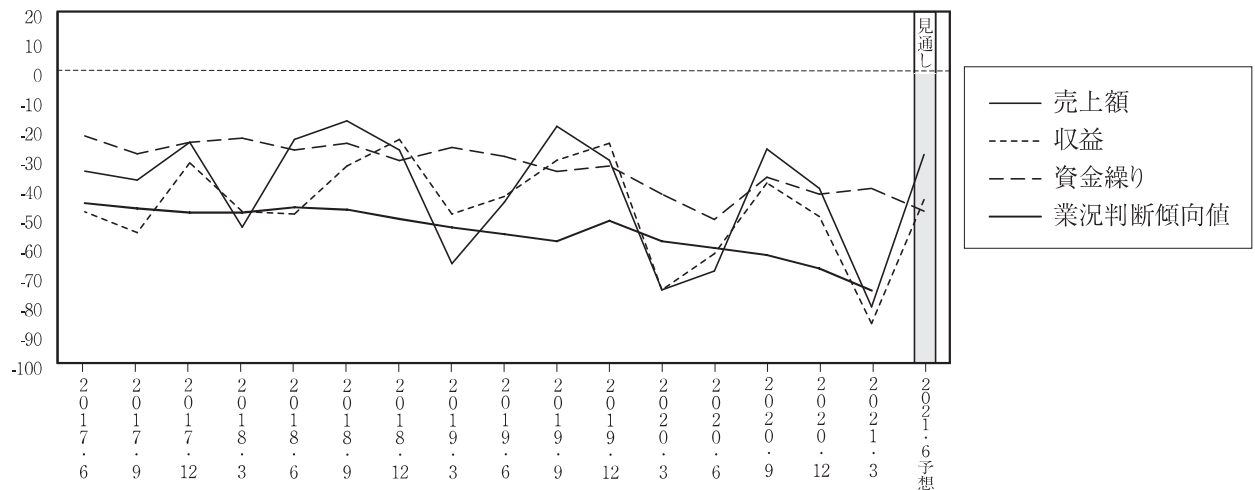
カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
売上額	▲ 75.0	▲ 68.6	▲ 26.9	▲ 40.4	(▲ 78.8)	▲ 28.8
収 益	▲ 75.0	▲ 62.7	▲ 38.5	▲ 50.0	(▲ 73.1)	▲ 44.2
資金繰り	▲ 42.3	▲ 51.0	▲ 36.5	▲ 42.3	(▲ 40.4)	▲ 48.1

## ●業況判断



## ●指標の推移状況(DI値)



今期の業況判断DIは96ポイント悪化の▲82.7となり、1985年12月の調査開始以来最低の水準に悪化しました。

主要指標DIにおいては、資金繰りで▲40.4と1.9ポイント改善したものの、売上額で40.4ポイント悪化の▲80.8、収益で36.5ポイント悪化の▲86.5と大幅に悪化、売上・収益で過去最悪水準となっています。今期設備投資をした企業は15.4%と前期比3.9ポイント改善しています。

来期の予想業況判断DIは、売上が52.0ポイント改善の▲28.8、収益が42.3ポイント改善の▲44.2と大幅な改善を予想しており、業況判断予想DIでは1.9ポイント改善の▲80.8ポイントと、緊急事態宣言解除後の消費の回復を予想しています。

## ●経営上の問題点

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月~12月	2021年 1月~3月
1	売上の停滞・減少 84.6	売上の停滞・減少 76.9
2	大企業との競争 30.8	大企業との競争 28.8
3	利幅の縮小 25.0	人手不足 17.3

## ●当面の重点経営施策

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月~12月	2021年 1月~3月
1	経費節減 61.5	経費節減 50.0
2	品揃え改善 34.6	品揃え改善 36.5
3	売れ筋商品を取り扱う 32.7	売れ筋商品を取り扱う 26.9

# サービス業

## ●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
業況判断	▲ 34.1	▲ 86.0	▲ 61.4	▲ 54.5	▲ 59.1	▲ 61.4

## ●設備投資 DI(「過剰」-「不足」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
設備の水準	▲ 13.6	▲ 11.6	▲ 13.6	▲ 13.6	▲ 6.8	▲ 6.8
設備投資した企業割合				設備投資予定のある企業割合		
31.8%				31.8%		

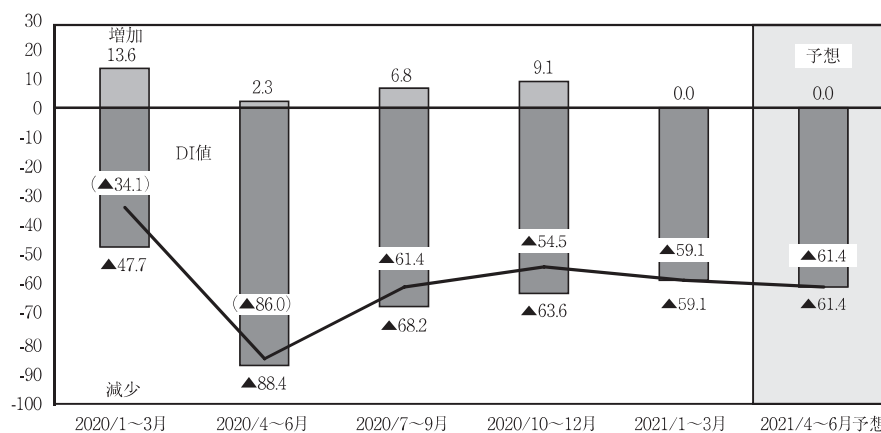
## ●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

〔前期と比べて〕

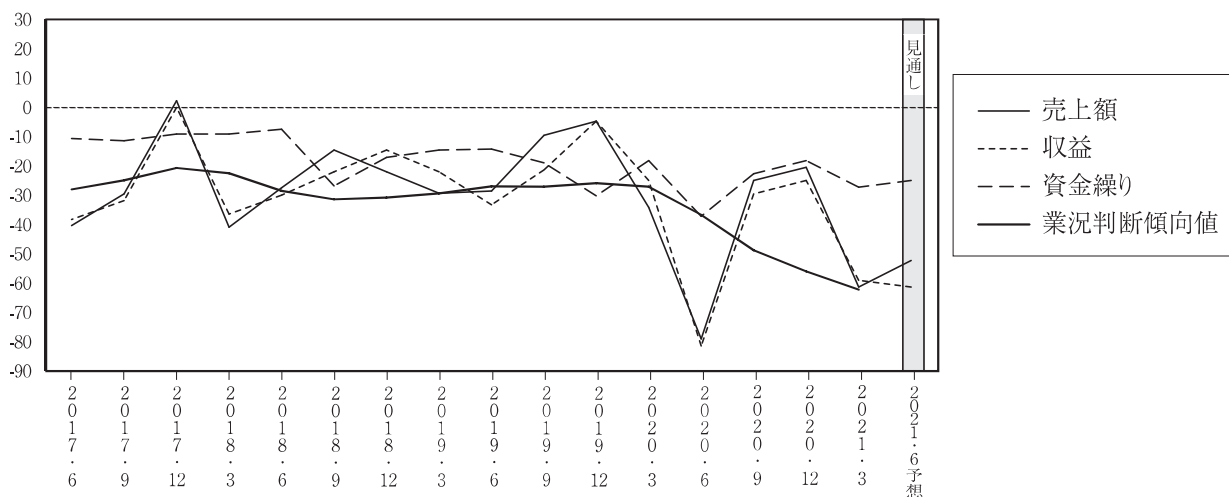
カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
売上額	▲ 34.1	▲ 79.1	▲ 25.0	▲ 20.5	▲ 61.4	▲ 52.3
収益	▲ 25.0	▲ 81.4	▲ 29.5	▲ 25.0	▲ 59.1	▲ 61.4
資金繰り	▲ 18.2	▲ 37.2	▲ 22.7	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 25.0

## ●業況判断



## ●指標の推移状況(DI値)



今期の業況判断DIは46ポイント悪化の▲59.1となりました。

主要指標DIについて、売上額で40.9ポイントと大幅な悪化の▲61.4、収益も34.1ポイントと大幅な悪化の▲59.1、資金繰りにおいても9.1ポイント悪化の▲27.3と、3指標すべてで悪化となりました。また、今期設備投資をした企業は31.8%と前期比4.5ポイントの上昇となっています。

来期の予想主要指標DIは、売上では▲52.3と9.1ポイントの改善、資金繰りでは▲25.0と2.3ポイントの改善を予想するも、収益では23ポイント悪化の▲61.4の予想となっています。業況判断予想DIにおいても23ポイント悪化の▲61.4と、新型コロナウイルスの感染拡大の長期化により、業況の低迷の長期化を予想しています。

### ●経営上の問題点

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月~12月	2021年 1月~3月
1	売上の停滞・減少 54.5	売上の停滞・減少 59.1
2	利幅の縮小 25.0	その他 20.5
3	人手不足 18.2	人手不足 店舗・設備の老朽化 18.2

### ●当面の重点経営施策

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月~12月	2021年 1月~3月
1	経費節減 59.1	経費節減 56.8
2	人材の確保 34.1	技術力の強化 31.8
3	技術力の強化 31.8	販路の拡大 27.3



# 建設業

## ●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
業況判断	▲9.5	▲29.3	▲4.8	19.0	(▲2.4)	▲9.5

## ●設備投資 DI(「過剰」-「不足」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
設備の水準	▲16.7	▲12.2	▲4.8	▲14.3	(▲16.7)	▲4.8
設備投資した企業割合				設備投資予定のある企業割合		
	31.0%			28.6%		

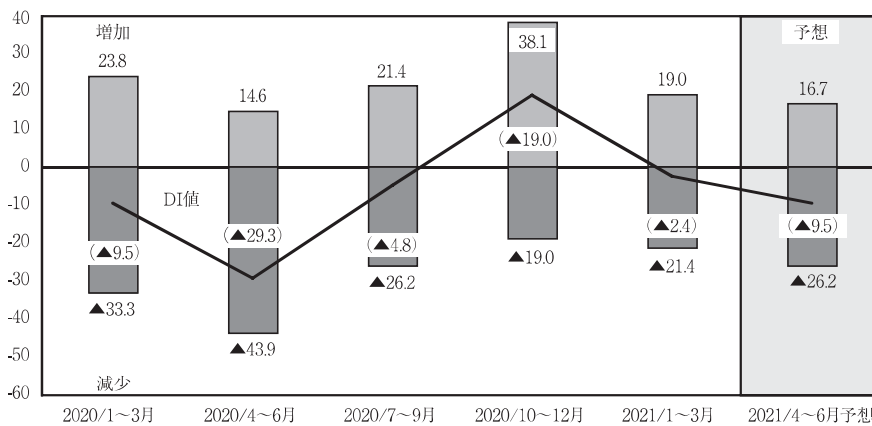
## ●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

〔前期と比べて〕

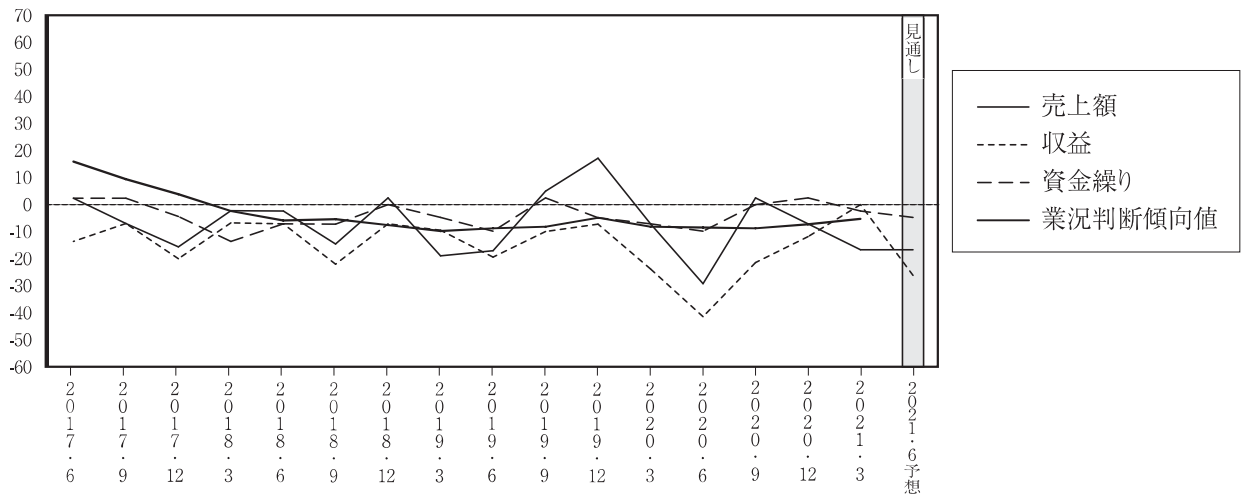
カッコ内は前回調査時予想

	2020/1~3月	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月予想
売上額	▲7.1	▲29.3	2.4	▲7.1	(▲7.1)	▲16.7
収益	▲23.8	▲41.5	▲21.4	▲11.9	(▲16.7)	▲26.2
資金繰り	▲7.1	▲9.8	0.0	2.4	(▲9.5)	▲4.8

## ●業況判断



## ●指標の推移状況(DI値)



今期の業況判断DIは▲2.4と、プラス水準だった前期から21.4ポイントと大幅に悪化しました。主要指標DIは、売上額が前期比9.6ポイント悪化の▲16.7、収益が23.8ポイントと大幅悪化の▲35.7、資金繰りが4.8ポイント悪化の▲2.4となっており、原油価格等の上昇によるコスト増加が収益に影響を与えている内容となっています。また、今期設備投資をした企業は31.0%と、2.4ポイント上昇となりました。来期の予想業況判断DIは▲9.5と今期から7.1ポイント悪化の予想となっています。主要指標DIにおいては、売上額が今期同様の▲16.7、収益が9.5ポイント改善の▲26.2、資金繰りは2.4ポイント悪化の▲4.8となっています。

## ●経営上の問題点

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月~12月	2021年 1月~3月
1	人手不足 54.8	人手不足 45.2
2	利幅の縮小 31.0	売上の停滞・減少 35.7
3	売上の停滞・減少 同業者との競争 21.4	材料価格の上昇 28.6

## ●当面の重点経営施策

(単位：%、複数回答)

順位	2020年 10月~12月	2021年 1月~3月
1	人材の確保 54.8	人材の確保 52.4
2	経費節減 45.2	経費節減 45.2
3	技術力の強化 38.1	技術力の強化 40.5

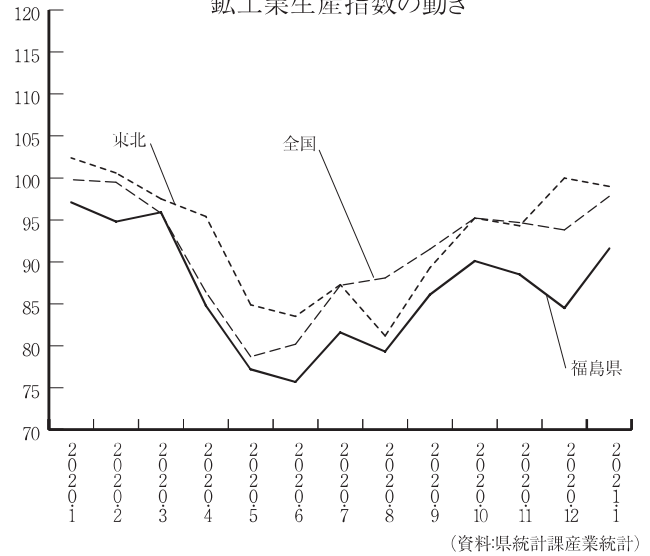
# 経 済 指 標

## 鉱工業生産指数（生産）

平成27年(2015年)=100.0

	福 島 県	東 北	全 国
2020年 1 月	97.1	102.4	99.8
2	94.8	100.6	99.5
3	95.9	97.5	95.8
4	84.8	95.4	86.4
5	77.2	84.9	78.7
6	75.7	83.5	80.2
7	81.6	87.3	87.2
8	79.3	81.2	88.1
9	86.1	89.3	91.5
10	90.1	95.2	95.2
11	88.5	94.3	94.7
12	84.5	100.0	93.8
2021年 1 月	91.6	99.0	97.8

## 鉱工業生産指数の動き

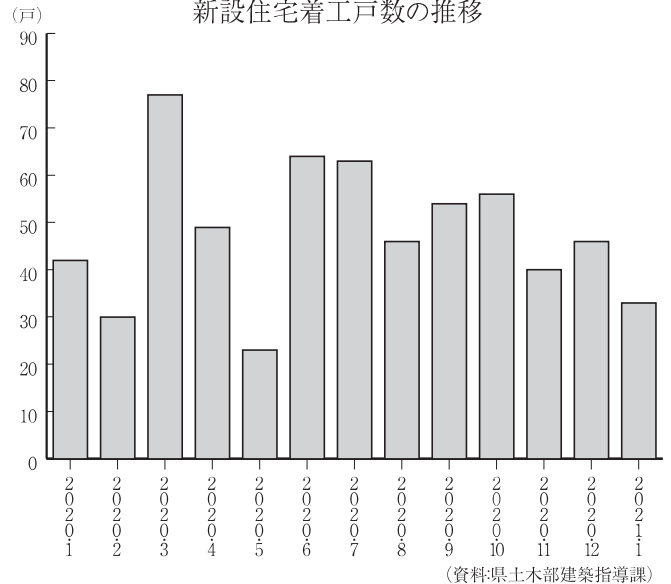


## 安達地方新設住宅着工戸数

(単位:戸)

	二本松市	本 宮 市	安 達 郡 (大玉村)	合 計
2020年 1 月	15	26	1	42
2	11	19	0	30
3	44	23	10	77
4	29	12	8	49
5	13	5	5	23
6	13	48	3	64
7	35	21	7	63
8	13	28	5	46
9	27	25	2	54
10	22	32	2	56
11	21	8	11	40
12	10	27	9	46
2021年 1 月	16	14	3	33

## 新設住宅着工戸数の推移

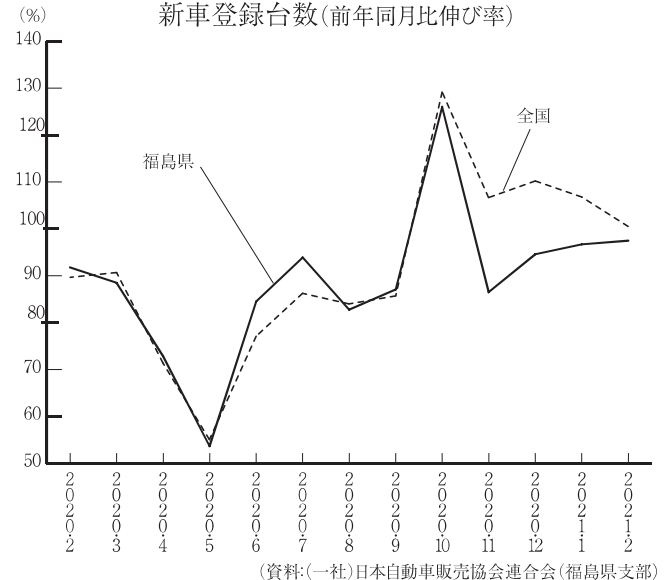


## 新車登録台数(乗用車・トラック・バス・軽自動車含む)

(単位:台、%)

	福島県		全国	
	台 数	前年比%	台 数	前年比%
2020年 2 月	6,692	91.8%	430,180	89.7%
3	9,642	88.5%	581,430	90.7%
4	4,445	72.9%	270,390	71.4%
5	3,296	53.7%	218,283	55.1%
6	5,640	84.5%	347,361	77.1%
7	6,278	93.9%	396,341	86.3%
8	5,032	82.8%	326,430	84.0%
9	7,428	87.1%	469,697	85.7%
10	6,362	126.0%	406,838	129.2%
11	6,433	86.5%	411,595	106.7%
12	5,495	94.6%	379,884	110.2%
2021年 1 月	5,822	96.7%	384,430	106.8%
2	6,526	97.5%	432,296	100.5%

## 新車登録台数(前年同月比伸び率)



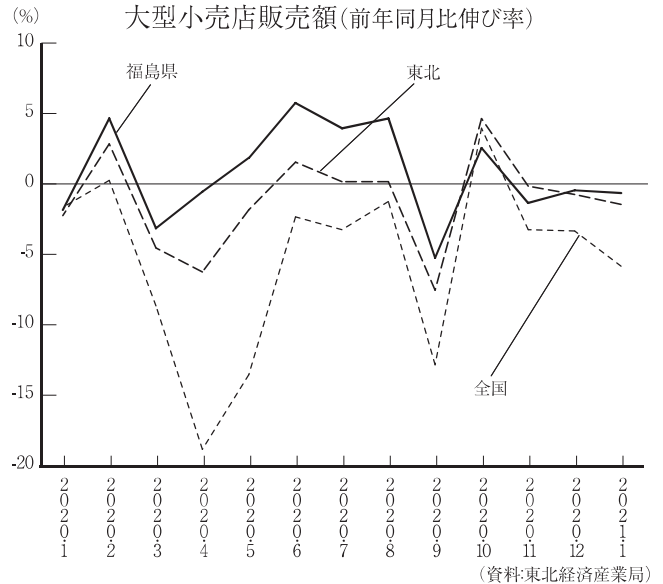


## 福島県大型小売店販売額

(単位:百万円,%) (単位:十億円,%)

	福島県		東北		全国	
	百万円	前年同月比	百万円	前年同月比	十億円	前年同月比
2020年 1 月	21,017	-1.8	101,419	-2.2	1,606	-1.6
2	19,726	4.7	93,314	2.9	1,438	0.3
3	23,206	-3.1	109,091	-4.5	1,624	-8.6
4	22,046	-0.5	99,387	-6.2	1,341	-18.8
5	23,496	1.9	106,570	-1.8	1,454	-13.5
6	23,659	5.8	109,994	1.6	1,678	-2.3
7	23,566	4.0	110,122	0.2	1,691	-3.2
8	25,189	4.7	116,921	0.2	1,688	-1.2
9	21,629	-5.2	102,490	-7.5	1,568	-12.8
10	22,190	2.6	106,085	4.7	1,630	4.0
11	22,188	-1.3	107,871	-0.1	1,678	-3.2
12	28,236	-0.4	134,787	-0.7	2,103	-3.3
2021年 1 月	23,155	-0.6	109,673	-1.4	1,628	-5.8

## 大型小売店販売額(前年同月比伸び率)

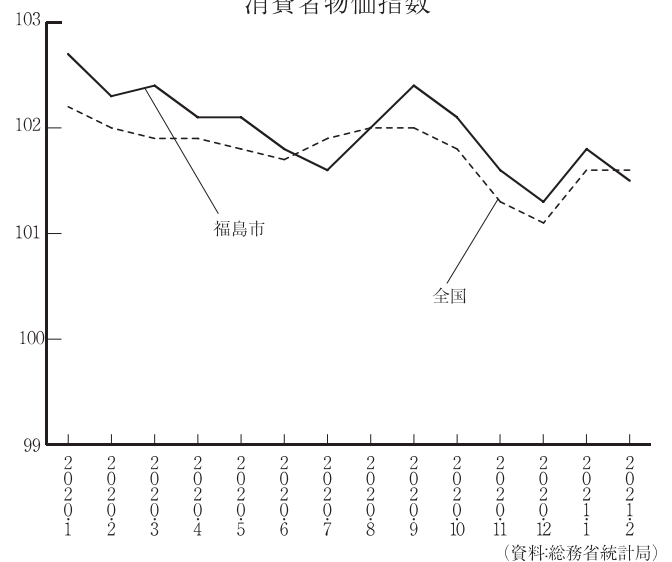


## 消費者物価指数

平成27年(2015年)=100

	福島市			全国 指数
	指数	前月比	前年比	
2020年 1 月	102.7	0.3	1.2	102.2
2	102.3	-0.4	1.1	102.0
3	102.4	0.1	1.0	101.9
4	102.1	-0.2	0.1	101.9
5	102.1	0.0	0.3	101.8
6	101.8	-0.3	0.2	101.7
7	101.6	-0.2	-0.2	101.9
8	102.0	0.4	0.2	102.0
9	102.4	0.4	0.3	102.0
10	102.1	-0.3	-0.4	101.8
11	101.6	-0.5	-1.0	101.3
12	101.3	-0.3	-1.0	101.1
2021年 1 月	101.8	0.5	-0.9	101.6
2	101.5	-0.2	-0.7	101.6

## 消費者物価指数



## 二本松市・本宮市・大玉村の世帯数・人口調べ

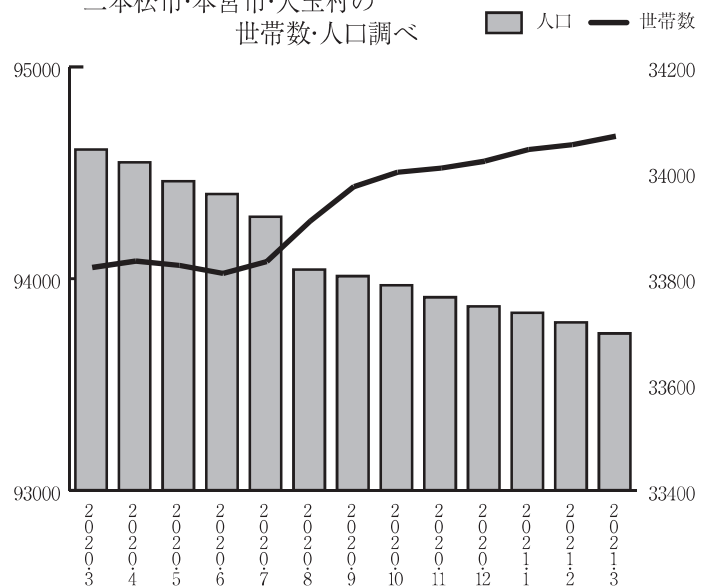
2021年 3 月 1 日現在  
(単位:戸,人)

区 分	世帯数	人口	男女別内訳		人口増減 (対前月)
			男	女	
二本松市	20,372	54,448	26,924	27,524	▲ 93
本宮市	10,772	30,244	14,928	15,316	▲ 3
安達郡大玉村	2,958	8,766	4,357	4,409	9
総 合 計	34,102	93,458	46,209	47,249	▲ 87

(単位:%)

年齢別 構成比	年少人口 0~14歳	生産年齢 15~64歳	老年人口	
			65歳以上	75歳以上
二本松市	10.4	54.2	35.4	17.5
本宮市	12.7	57.8	29.4	14.6
大玉村	14.8	56.9	28.2	12.6

## 二本松市・本宮市・大玉村の 世帯数・人口調べ



## まつしん景況レポート特別調査

### 「新型コロナウイルス感染拡大長期の影響と新常态（ニューノーマル）への対応について」

問1 貴社における今期（1～3月）の売上は、新型コロナウイルスの影響がなかった例年の1～3月と比較して、どの程度変化しましたか。

	製造業	小売業	サービス業	建設業	全 体
90%以上の減少	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	1.1%
70%～90%の減少	0.0%	9.8%	0.0%	0.0%	2.7%
50～70%の減少	1.9%	5.9%	18.6%	4.9%	7.5%
30～50%の減少	15.4%	15.7%	7.0%	9.8%	12.3%
10～30%の減少	36.5%	47.1%	34.9%	26.8%	36.9%
ほぼ変化なし（10%未満の増減）	34.6%	19.6%	25.6%	56.1%	33.2%
10～30%の増加	9.6%	0.0%	7.0%	0.0%	4.3%
30%以上の増加	1.9%	2.0%	2.3%	2.4%	2.1%

問2 経済社会全体が新常态（ニューノーマル）へ移行していくなかで、貴社では、事業継続上の不安、心配、懸念はありますか。

	製造業	小売業	サービス業	建設業	全 体
先行き不透明による計画策定困難化	25.0%	33.7%	15.4%	25.3%	25.2%
既存事業の需要減少	21.2%	19.6%	19.2%	10.7%	18.1%
取引先の経営不安定化	9.6%	9.8%	7.7%	5.3%	8.3%
デジタル化、オンライン化への対応の遅れ	9.6%	6.5%	9.0%	13.3%	9.5%
雇用の確保、維持、継続	18.3%	7.6%	16.7%	25.3%	16.6%
感染拡大防止対策の負荷増大	5.8%	8.7%	17.9%	2.7%	8.6%
事業構造転換の必要性増大	5.8%	2.2%	2.6%	4.0%	3.7%
事業承継問題への悪影響	1.9%	2.2%	3.8%	8.0%	3.7%
その他	2.9%	3.3%	0.0%	0.0%	1.7%
不安、心配、懸念はない	0.0%	6.5%	7.7%	5.3%	4.6%

問3 新常态（ニューノーマル）へ向けて、IT人材の重要性が高まる状況にあります。貴社のIT人材はどのような状況ですか。また、貴社でのIT活用はどのような効果を挙げていますか。

		製造業	小売業	サービス業	建設業	全 体
IT人材の状況	足りている	23.5%	18.0%	15.0%	10.0%	17.1%
	足りていない（内部育成で対応）	19.6%	30.0%	35.0%	37.5%	29.8%
	足りていない（外部人材採用で対応）	2.0%	8.0%	2.5%	2.5%	3.9%
	足りていない（外部業者に委託で対応）	19.6%	10.0%	2.5%	7.5%	10.5%
	IT人材の必要性を感じていない	35.3%	34.0%	45.0%	42.5%	38.7%
IT活用の効果	売上の上昇	7.8%	6.3%	5.0%	0.0%	5.1%
	効率化による経費節減	29.4%	14.6%	12.5%	20.5%	19.7%
	顧客利便性の向上	13.7%	16.7%	20.0%	17.9%	16.9%
	IT活用に取り組んだが効果が出ていない	0.0%	8.3%	7.5%	7.7%	5.6%
	IT活用には取り組んでいない	49.0%	54.2%	55.0%	53.8%	52.8%

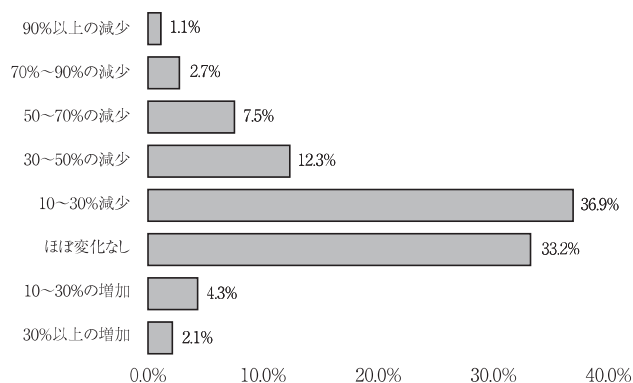
問4 貴社では、新常态（ニューノーマル）へ向けて、どのような設備投資の意向がありますか。また足下のコロナ禍は設備投資のスケジュールに影響を及ぼしていますか。

		製造業	小売業	サービス業	建設業	全 体
設備投資の意向	新製品・新サービス進出対応	3.8%	12.2%	2.5%	2.4%	5.5%
	老朽化設備等の更新	38.5%	14.3%	27.5%	21.4%	25.7%
	生産・販売能力増強	7.7%	6.1%	7.5%	2.4%	6.0%
	合理化・省力化・ＩＴ化	13.5%	2.0%	7.5%	14.3%	9.3%
	設備投資の意向はない	36.5%	65.3%	55.0%	59.5%	53.6%
スケジュールへの影響	当初予定通り実施	18.0%	10.4%	18.4%	19.0%	16.3%
	計画を後ろ倒しして実施	10.0%	10.4%	10.5%	4.8%	9.0%
	当初予定はなかったが補助金等の活用により実施	4.0%	10.4%	5.3%	7.1%	6.7%
	予定はあったが、中止・凍結した	22.0%	8.3%	13.2%	7.1%	12.9%
	当初から予定はなく、設備投資はしない	46.0%	60.4%	52.6%	61.9%	55.1%

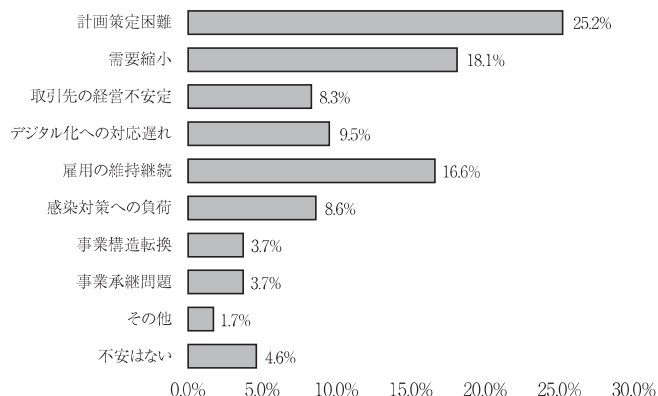
問5 貴社では、今後どのような事業展開を実施・検討することが想定されますか。

	製造業	小売業	サービス業	建設業	全 体
本業での国内取引先深耕（生産・販売・調達等）	33.8%	16.7%	13.0%	8.9%	19.2%
本業での新商品・サービスの展開	12.2%	24.2%	22.2%	16.1%	18.4%
本業での海外展開（生産・販売・調達等）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
副業（既存の別事業）の拡大	12.2%	6.1%	3.7%	3.6%	6.8%
新規事業への参入（多角化）	5.4%	6.1%	5.6%	12.5%	7.2%
本業の縮小	8.1%	7.6%	5.6%	3.6%	6.4%
副業（既存の別事業）の縮小	1.4%	0.0%	5.6%	0.0%	1.6%
事業転換	0.0%	3.0%	0.0%	3.6%	1.6%
M & Aの活用等	8.1%	1.5%	5.6%	5.4%	5.2%
特にない	18.9%	34.8%	38.9%	46.4%	33.6%

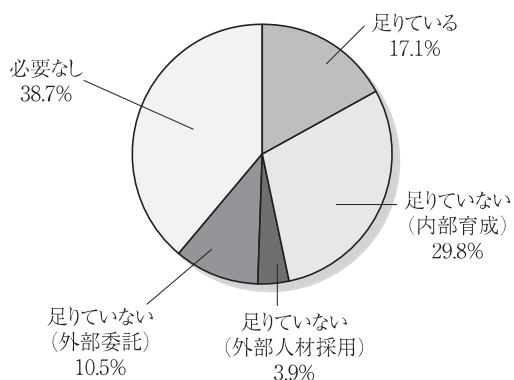
## 問1. コロナによる売り上げへの影響



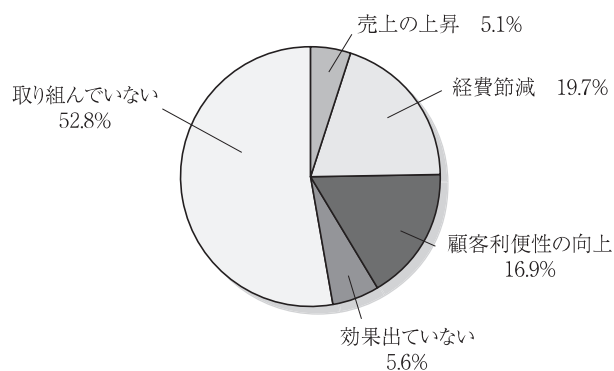
## 問2. 事業継続上の不安、心配、懸念



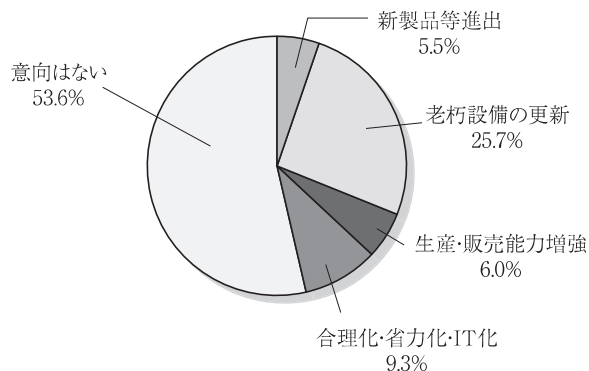
## 問3. IT人材の状況



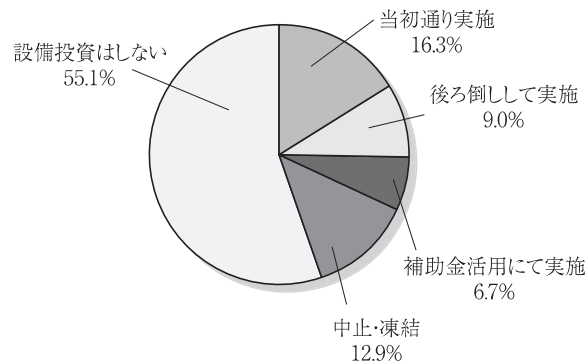
## IT活用の効果



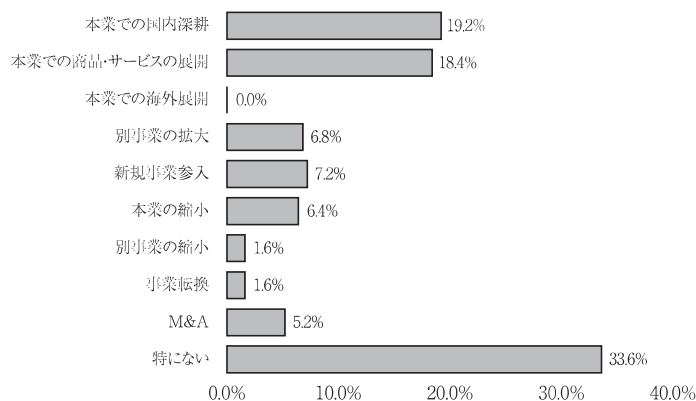
## 問4. 設備投資の意向



## スケジュールへの影響



## 問5. 今後の事業展開



# まつしん SDGs ローン

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2021年2月1日より取扱い開始

総額30億円

(総枠30億円に達した時点で終了となります。)

二本松信用金庫は、SDGsの取組みをされる企業を応援するため「まつしんSDGsローン」の取扱いを開始しました。  
SDGsの目標達成を実現するための運転資金・設備資金をご入用の際は、当金庫までご相談下さい。

1. 対象となるお客様	・当金庫営業区域内の法人または個人事業者で当金庫会員の方
2. お使いみち	・SDGs(持続可能な開発目標)を実現するための 運転資金・設備資金 例:太陽光発電設備設置資金 省エネ設備購入資金 電気自動車購入資金等
3. 融資限度額	・1事業者当たり1億円以内
4. 貸出金利	・当金庫所定の金利と致します。
5. ご返済方法及び期間	・手形貸付:1年以内 一括返済 ・証書貸付:15年以内 元金均等返済(原則として耐用年数の範囲内)
6. 連帯保証人・担保	・連帯保証人:経営者保証のチェックリストに準じます。 ・担保:必要に応じ徴求する場合があります。
7. その他	・ローンご利用については当金庫所定の審査がございます。 ・金利情勢が大幅に変動した場合には金利を見直す場合がございます。

SDGs(エスディーゼーズ)とは、「持続可能な開発目標」のことで、2015年9月に国連で採択されました。  
「誰も置き去りにしない」世界の実現のために、2030年に向けて達成する17項目のゴールが設定されており、世界中でSDGsの取組みが進められています。  
二本松信用金庫も福島県内8金庫と「SDGs共同宣言」に基づきSDGs共通の取組みに参加しています。

※詳しくは各営業店窓口及び融資渉外担当者へおたずね下さい。



ナイスコミュニケーション  
二本松信用金庫

本店営業部 23-1215 根崎支店 23-0022  
本宮支店 33-2159 岩代支店 55-2233  
東和支店 46-2104 安達支店 23-3456  
金色支店 23-0880

## お問い合わせはお近くのまつしんへ

本店営業部 ☎0243(23)1215 根崎支店 ☎0243(23)0022  
本宮支店 ☎0243(33)2159 岩代支店 ☎0243(55)2233  
東和支店 ☎0243(46)2104 安達支店 ☎0243(23)3456  
金色支店 ☎0243(23)0880

## まつしん景況レポート No.142

- 発行／二本松信用金庫  
〒964-0807 福島県二本松市金色久保227番地9
- 発行年月／2021年4月(昭和60年1月 第1号)
- 編集／経営企画部 ☎(0243)23-3696
- http://www.matsushin.jp